NPO 法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 75 号] 平成 30 年 2 月 6 日発行

□草加パドラーズ事務局　住所　草加市松江 2-4-16□電話　048-931-3844

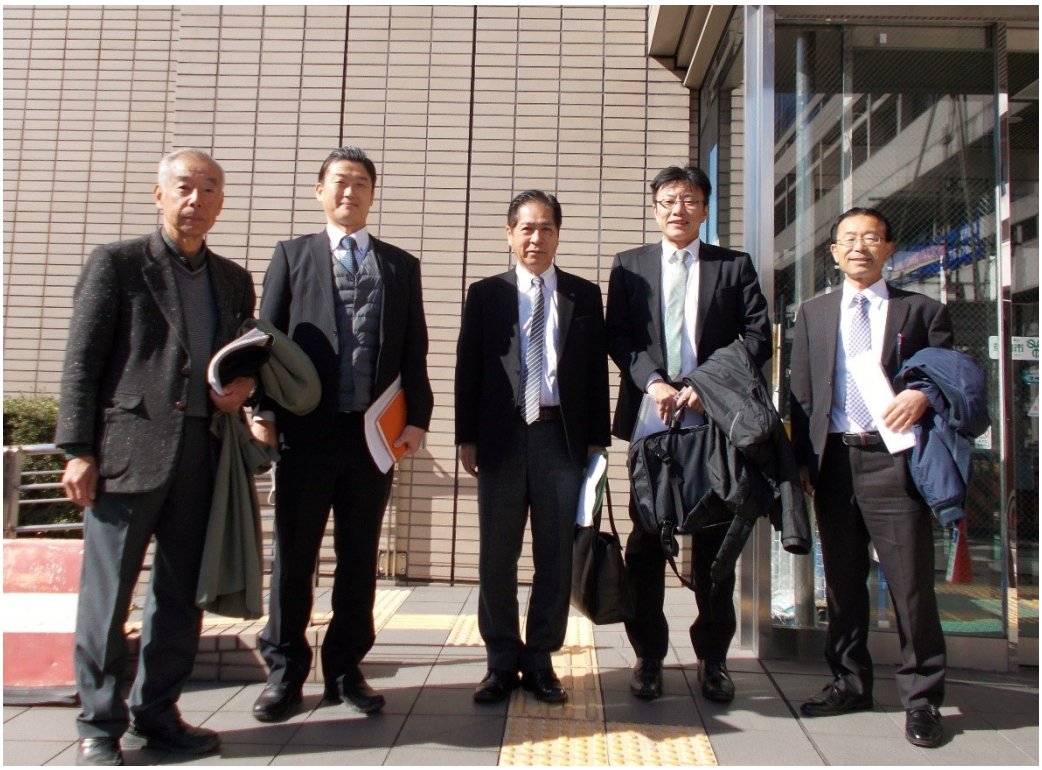
金明町ガマの自生地

竹竿でクリーン大作戦

2 月 4 日(日)、定例活動に 15 名が参加し、竹竿を使いガマの自生地のゴミ拾いに挑みました。水質監視所に置いた長い竹竿でゴミを引き寄せたり、ハンドクリップを使ってゴミ拾いをしました。この場所で 10 袋の回収、浮遊ゴミ 10 袋と合わせて 20 袋回収し、艇に乗せて左岸船着場まで運びました。竹竿とハンドクリップは効果的でしたが、さらに工夫をしたいと考えています。

東京五輪・パラリンピック
ドイツ・カヌーチーム招聘
日本カヌー連盟春園長公先生来草

２月５日(月)、日本カヌー連盟常務理事春園長公先生が来草し、スポーツ振興課長本多氏を訪ねました。かねてより草加パドラーズが獨協大学とのご縁で、綾瀬川・伝右川へドイツチームを招聘したい旨を伝えていましたが、中村慶太氏のお力添えで先生に立ち寄っていただいたものです。本多課長さんから、草加市の現在のオリンピックへの対応状況の説明があり、春園先生から、日本各地の都市の動きの説明がありました。今後、草加市がホストタウンに名乗りを上げるかどうかは全く未定ですが、わずかの可能性があれば何とか前進させたいものです。佐藤利器草加市議さんにも同席していただき、現在の状況を理解していただきました。今後、市民と行政のパイプ役として活動していただけるものと期待しております。



１月の浮遊ゴミ回収の成果

１月の１ヵ月間の浮遊ゴミ回収成果は、45ℓビニール袋で105袋分の回収量でした。出動回数は15回、延べ参加人数は101名でした。ペットボトル、空き缶、空き瓶、スーパーのビニール袋、コンビニ弁当等の殻、発泡スチロール、自動車のタイヤ、同座席シート、木材、角材、建築資材などでした。振り込め詐欺被害者の通帳もありました。